

11/15

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2000-312192
起案日	平成15年 8月25日
特許庁審査官	関 和郎 8223 4R00
特許出願人代理人	西澤 均 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

●請求項1乃至6

・引用例1及び2

備考

引用例1には、請求項1乃至6の発明と同一の発明が記載されている。
 なお、請求項2及び6に記載されている、部品側パッド電極の幅を基板側パッド電極の幅よりも大きくする点は、引用例2により明示的に記載されている。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開平10-074802号公報
2. 実願平03-075857号 (実開平05-028037号) のCD-ROM

 先行技術文献調査結果の記録

整理番号 00534MR

発送番号 303412 2/E

発送日 平成15年 9月16日

・調査した分野 IPC第7版 H01L21/60

・先行技術文献

特開平05-243714号公報

特開平06-268018号公報

特開平10-163267号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、面接等のご希望については、
以下までご連絡ください。

特許審査第三部金属加工 電子素材加工審査室 関・和郎

Tel. 03-3581-1101 内3469-71、Fax. 03-3580-6905